2026 年 8 月 26 日

各　　位

『オルカン高配当』の設定について

■オルカン高配当とは

弊社は 2026 年 9 月 30 日、eMAXISシリーズの新たな選択肢として、全世界の高配当株へ投資する「eMAXIS 高配当全世界株式（オール・カントリー）配当払出型／資産成長型」を設定します。愛称は「オルカン高配当」です。本ファンドでは、定期的なキャッシュフローを受け取りたい方向けの「配当払出型」と、資産の成長を重視する「資産成長型」の二つのタイプをご用意しました。お客さまそれぞれの目的や資産活用の考え方に応じてご検討いただけます。

オルカン*1 が多くのお客さまにご支持いただいている背景には、「全世界の株式に広く分散し、長期で資産形成を行う」という考え方があります。一方で近年は、その資産形成の先にある「築いた資産をどのように活用していくか」という疑問を寄せられることも増えてきました。オルカン高配当は、そのようなお客さまのニーズも踏まえて開発された商品です。

投資対象は、世界中の企業の中から単に配当利回りが高いだけではなく、配当の持続性や財務品質（クオリティ）なども考慮して選定された高配当銘柄です。全世界への分散投資というオルカンの考え方を踏まえつつ、「資産を育てる」だけでなく、「資産を活かす」というニーズにも応えることをめざしています。

*1 オルカンとは「eMAXIS Slim 全世界株式（オール・カントリー）〈愛称：オルカン〉」のことです。「オルカン」は弊社の登録商標です。
※オルカン高配当は、MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス高配当利回り指数（配当込み、円換算ベース）の値動きに連動する投資成果をめざし、全世界の高配当株に分散投資を行うインデックスファンドです。MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス高配当利回り指数は、代表的な全世界株式指数として知られる「MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス」（親指数）の中から、「配当の持続性・成長性」や「クオリティ」などの基準を通過した銘柄のうち、配当利回りが親指数の 1.3 倍以上である銘柄から構成されます。市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

■どのようなお客さまに向けた商品か

eMAXISシリーズは、お客さま一人ひとりの投資目的やライフステージ、多様なニーズに応える商品ラインアップを通じて、資産形成・資産活用をサポートすることをめざしています。

私たちは、資産運用には大きく二つのステージがあると考えています。一つは、資産を積み上げていく「資産形成」のステージ。もう一つは、築いた資産を活かしながら人生を豊かにしていく「資産活用」のステージです。

オルカン高配当も、その考え方に基づき設定するものです。

「配当払出型」は、これまでオルカンなどを活用して長期の資産形成に取り組んできた方が、退職後の生活やライフイベントを見据え、資産を運用しつつ活用する局面で選択肢の一つとして検討いただきたい商品です。投資成果を定期的なキャッシュフローという形で受け取りたい方や、資産を自ら売却することに心理的な抵抗がある方にとっての選択肢になると考えています。

また、「資産成長型」は、高配当株への投資に関心があり、世界中の高配当企業へ 1 本で分散投資しながら、中長期的な資産形成をめざしたい方への選択肢の一つになると考えています。

私たちは、配当払出型と資産成長型のどちらかが優れているということではなく、お客さまの目的やライフステージに応じた選択肢として提供したいと考えています。

■分配金があるファンドの方が良いファンドなのか？

まずお伝えしたいのは、分配金があるファンドの方が優れている、あるいは分配金がないファンドの方が優れている、というものではないということです。

分配金は、運用成果とは別に上乗せされるものではなく、ファンド資産の一部から支払われます。そのため、分配金が支払われると、その分だけ基準価額の下落要因になります。長期的な資産の成長を重視する方にとっては、分配を抑制する方針を採るファンドを保有しながら、必要な時に必要な分だけ取り崩していく（売却していく）方法が適している場合もあります。実際、資産活用の局面に入った後も、オルカンなどの分配を抑制する方針のファンドを保有し続けながら必要な分だけ売却して使っていくという考え方は、引き続き、選択肢の一つであると考えています。

また近年は、一部の販売会社において定額・定率で自動的に取り崩すサービスも提供されています。こうした仕組みを活用すれば、分配を抑制する方針の資産成長型ファンドを保有しながら定期的なキャッシュフローを得ることも可能です。

一方、分配金が支払われるファンドには別のニーズに対応し得る特徴があります。お客さまによっては、自ら売却や取り崩しの判断を行うのではなく、商品に組み込まれた仕組みとして定期的なキャッシュフローを受け取りたいと考える方もいらっしゃいます。

例えば、弊社「eMAXIS LINE」のお友だちを対象に実施したアンケート調査では、分配金の仕組み（基準価額の下落要因、複利効果の低下など）を正しく理解している方の割合が高い結果となりました。一方で、一定数の方が「利子や配当金を原資とする」分配金が出るファンドに魅力を感じていることが確認されました。また、分配金を受け取ることの魅力や目的として「定期的に現金を受け取っている実感や安心感を得る」が最も多い回答となりました。

資産を自ら売却することに心理的な抵抗がある方、自分で売却額や売却時期を決めることに負担を感じる方にとっては、分配金として定期的に受け取る仕組みが投資を継続する助けになる場合があります。

大切なのは、長期投資を継続しながら資産をどのように活用していくかを考え、ご自身の目的に合った方法を選択することだと考えます。

＜収益分配金に関するご留意事項＞

運用状況によっては、分配金額が変わる場合、または分配金が支払われない場合があります。また、分配金の一部ないしすべてが、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。

本資料は「eMAXIS 高配当全世界株式（オール・カントリー）配当払出型／資産成長型〈愛称：オルカン高配当〉」について投資家のみなさまにご理解を深めていただくために概略を記載したものです。このため、ファンドの商品性、リスク、お申込みメモ等については投資信託説明書（交付目論見書）をご確認いただく必要があります。

【eMAXIS（イーマクシス）シリーズとは？】

ノーロード・インデックスファンド・シリーズです。幅広い品揃えで、多様なお客さまの投資スタイルにお応えします。

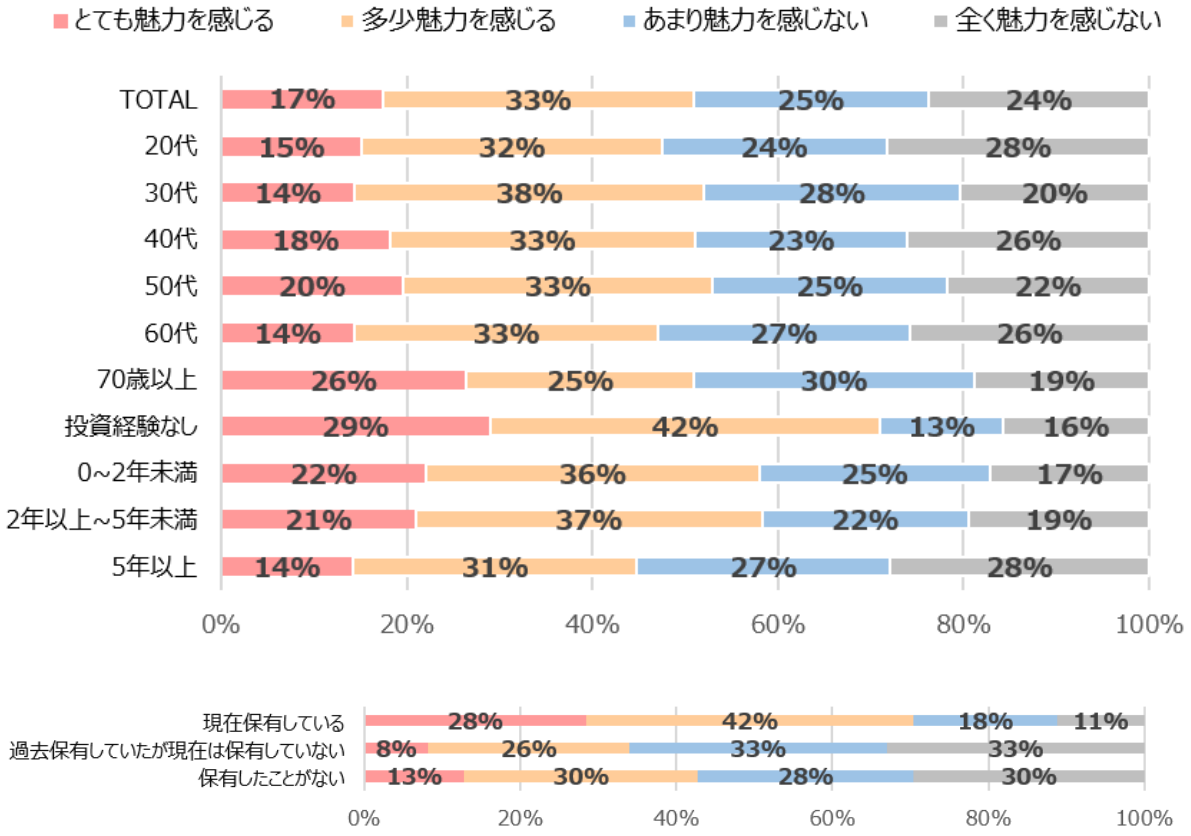
【三菱UFJアセットマネジメントLINEアンケート調査】

【調査概要】
調査目的　投資信託の分配金に関する理解度やニーズの把握
調査手法　弊社公式 LINE アンケートにて実施
調査対象　「eMAXIS LINE」のお友だち
有効回答数　1,935 名
調査時期　2025 年 10 月 30 日～11 月 6 日

当調査は回答者の属性等に偏りがあるため、必ずしも正確な結果とならない場合があります。一部の個人の意見・考えであり、必ずしも弊社の考えではないことにご留意ください。また、将来の運用成果を保証するものではありません。投資に関する決定はお客さまご自身のご判断と責任のもとに行っていただきますようお願いいたします。上記は参考情報の提供を目的としているものであり、特定のファンドの購入、売却、保有を推奨するものではありません。

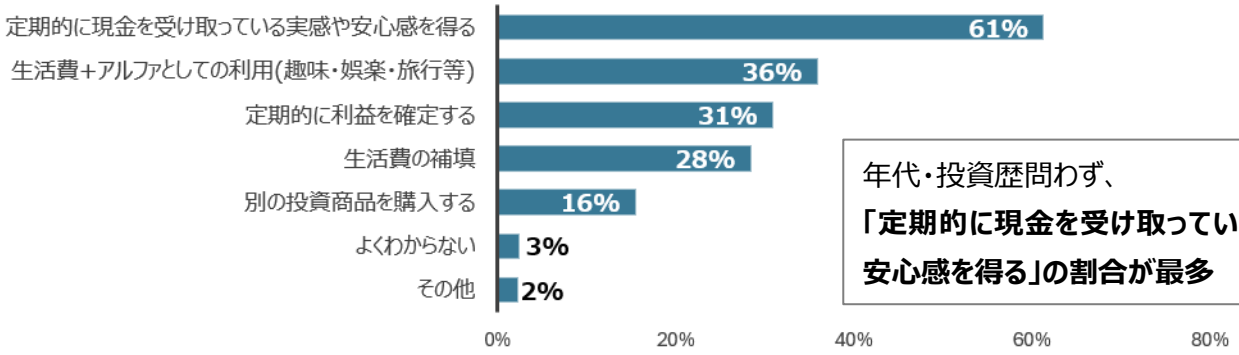
（LINE アンケート設問）：分配金を受け取ることに魅力を感じますか？（n=1,935）

※四捨五入の関係で数字を合計しても 100%にならない場合があります。
※グラフの縦軸は、回答者全体（TOTAL）に加え、回答者の年代、投資歴および分配型ファンドの保有経験毎に分けて表示しています。



（LINE アンケート設問）：分配金を受け取ることの魅力や目的は？（複数回答）

※（上記設問で分配金を受け取ることに「魅力を感じる」と選択した方が回答（n＝984））



年代・投資歴問わず、
「定期的に現金を受け取っている実感や安心感を得る」の割合が最多

そのほかのアンケートの結果は[こちら]

【弊社 SNS・コミュニティサイトのご紹介】

弊社では、SNS やコミュニティサイトを通じて、ファンド関連情報をはじめ、さまざまな情報を発信しております。

これからも皆さまの長期投資の一助となるような情報を随時発信していきますので、ぜひご登録いただけますと幸いです。

YouTube チャンネル
投信オンエア

eMAXIS LINE
公式アカウント

X 公式アカウント

コミュニティサイト
オルカンカフェ

※二次元コードを読み取りまたはクリックするとリンク先に遷移します。

三菱UFJアセットマネジメントは、商品開発力と運用力のさらなる向上に努め、お客さまの多様なニーズにお応えするとともに、信頼される資産運用会社をめざしてまいります。また、X や LINE、YouTube などのデジタルツールを活用した情報発信に加え、投資家の皆さまとの対話を通じて、皆さまにとって身近で親しみやすい存在となるよう努めてまいります。引き続きご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【本資料で使用している指数について】

本資料の指数等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、発行者および許諾者が指数等の正確性、完全性を保証するものではありません。各指数等に関する免責事項等については、委託会社のホームページをあわせてご確認ください。
https://www.am.mufg.jp/other/disclaimer.html
・MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス高配当利回り指数：
MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス高配当利回り指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべて MSCI Inc.に帰属します。
・MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス：
MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の先進国・新興国の株式で構成されています。同指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべて MSCI Inc.に帰属します。

投資信託にはリスク（投資元本を割り込むおそれ）があり、購入にあたっては手数料等その他の費用がかかります。
詳細につきましては、以下のリンク先をご確認ください。
■eMAXISシリーズのリスク・費用については[こちら]
■『eMAXIS Slim 全世界株式（オール・カントリー）』の[リスク]、[費用]
■『eMAXIS 高配当全世界株式（オール・カントリー）配当払出型／資産成長型〈愛称：オルカン高配当〉』のリスクとお客さまにご負担いただく費用について
【投資リスク】
基準価額の変動要因：基準価額は、株式市場の相場変動による組入株式の価格変動、為替相場の変動等により上下します。また、組入有価証券等の発行者等の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の影響を受けます。これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。主な変動要因は、価格変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、流動性リスク、カントリー・リスクです。 上記は主なリスクであり、これらに限定されるものではありません。くわしくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。
【ファンドの費用】

購入時	購入時手数料	ありません。
保有期間中	運用管理費用 （信託報酬）	日々の純資産総額に対して、年率 0.165%（税抜 年率 0.15%）以内をかけた額 ※上場投資信託証券（ETF）は市場の需給により価格形成されるため、上場投資信託証券の費用は表示しておりません。
	その他の費用・ 手数料	監査費用、有価証券等の売買委託手数料、保管費用、海外高配当利回り株インデックスマザーファンドの換金に伴う信託財産留保額、信託事務にかかる諸費用 等 ※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。
換金時	信託財産留保額	ありません。

※運用管理費用（信託報酬）および監査費用は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。「配当払出型」は毎決算時または償還時に、「資産成長型」は毎計算期間の6ヵ月終了時、毎決算時または償還時にファンドから支払われます。
※上記の費用（手数料等）については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。

＜課税関係＞課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人投資者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に「NISA（少額投資非課税制度）」の適用対象となります。ファンドは、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象です。販売会社により取扱いが異なる場合があります。くわしくは、販売会社にご確認ください。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。

【当資料のご利用にあたっての注意事項等】
■当資料は、三菱UFJアセットマネジメントが作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示ではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
■当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
■当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。
■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。
■委託会社は、金融商品取引法（昭和 23 年法律第 25 号）第 5 条の規定により当ファンドの有価証券届出書を 2026 年 8 月 26 日に関東財務局長に提出しておりますが、届出の効力は生じておりません。したがって、当該届出の効力が発生するまでに、当資料の記載内容が訂正される場合があります。なお、有価証券届出書の届出の効力の発生の有無については、委託会社のホームページにて確認いただけます。

販売会社は、下記の三菱UFJアセットマネジメントの照会先でご確認いただけます。
〈ホームページアドレス〉https://www.am.mufg.jp/
〈お客さま専用フリーダイヤル〉0120-151034(受付時間/9:00～17:00(土・日・ 祝日・12 月 31 日～1 月 3 日を除く))

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
東京都港区東新橋一丁目 9 番 1 号
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 404 号
加入協会 一般社団法人資産運用業協会